



「よろずの候」2巻を紹介するまるかわさん(左)
|| 浜松市役所

漫画「よろずの候」PR

天竜区
舞台 作者まるかわさん訪問

浜松市役所

浜松市天竜区を舞台に人と妖怪、神様が織りなすのどかな日常を描く漫画「よろずの候」の作者、まるかわさん(28) || 同市在住 || が22日、市役所に鈴木康友市長を訪ね、7月に刊行した同作のコミック

2巻は、表紙に水窪町のスーパー「やまみ

ち」周辺の風景を描いたほか、二俣祭りや県立浜松湖北高佐久間分校、市立佐久間中なども細部まで書き込んだ。

鈴木市長は今後の題材に天竜区で養殖しているアワビやキャビアなどを提案。まるかわさんは「ぜひ取材して盛り込みたい。作品を通じて地域を元気にしたい」と語った。

これに先立ち、まるかわさんは母校の静岡文化芸術大(中区)で横山俊夫学長にも2巻刊行を報告した。横山学長は「卒業生が個性を発揮して活躍していることは、学生の励みになる」と喜んだ。

(浜松総局・豊竹喬)